

松本祥佳

三月の海

青い空に

波が白く光る

三月の海

朝の風に吹かれて

プラスチックの水槽の

小さなペンギンたちは

赤く染まったイワシをほおぼる

二十年で死ぬペンギン

何のために生きているのかね

見つめる背中に

冗談めかしてガバリと飛びつく

くちばしの黄色が

プラスチックの青に光って

バランスを崩した君の歴史が

右側から流れ込んでくる

さざめく光と海のリズム

海と山の向こうに連なり

昨日と今を真正直に映し出す

魂のありか

風の優しみ